北海道男女平等参画情報誌

イコール・パートナー

Vol.74

TOPICS

令和４年度（２０２２年度）

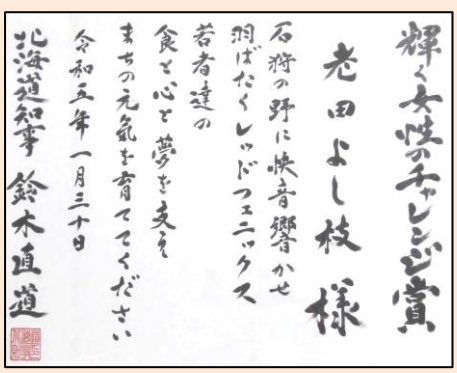
★北海道男女平等参画チャレンジ賞
★北海道社会貢献賞
（男女平等参画社会づくり功労者）

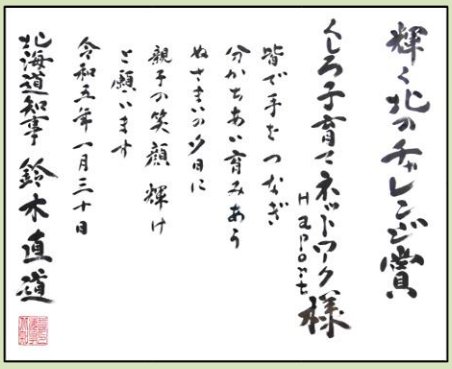
北海道男女平等参画チャレンジ賞贈呈式

令和５年１月30日、道庁において鈴木北海道知事の出席のもと、北海道男女平等参画チャレンジ賞の贈呈式を行いました。

今年度は、老田よし枝（おいだよしえ）さんが「輝く女性のチャレンジ賞」を、釧路市のくしろ子育てネットワークが「輝く北のチャレンジ賞」を受賞されました。

北海道では来年度も候補者の募集を予定していますのでご応募お待ちしています。





【北海道男女平等参画チャレンジ賞とは】

職場、地域、家庭など、社会のあらゆる分野で、個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している個人、団体、グループ及びそのようなチャレンジを支援する団体・グループを知事から顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すことによって、男女平等参画社会実現への機運を高めることを目的として、平成１６年度から実施しています。

詳しくは

輝く女性のチャレンジ賞

老田（おいだ）　よし枝（え）　氏（石狩市）

石狩レッドフェニックス　代表

元々は野球少年の息子達を応援するために取得した、アスリートフードマイスターと、メンタルビジョントレーニングのインストラクターの資格を活かし、アスリートをサポートする仕事として起業しました。

また、雪の多い北海道の冬でも、思う存分野球をはじめとした屋外スポーツの練習ができるよう、石狩市に室内練習場「フェニックスフィールド」を作り、皆様に御活用頂いております。

そして、「地域活性化」と「若者の夢を叶える」という２つの思いで、2020 年 5 月にプロ野球球団「石狩レッドフェニックス」を立ち上げ、代表に就任しました。地域にとっては、若者が移住し、野球で地域を盛り上げ、夢を与える存在になるとともに、地域の労働力としても活躍してくれること、選手達にとっては、整った環境と地域の温かい応援のもと、野球と仕事を両立しながら、NPB への夢を追うことができ、両者にとって大きなメリットがあります。

これからも球団と地域が一体となって、地域に夢と活力を与え、未来に繋がる球団運営を目指していきたいと思います。

輝く北のチャレンジ賞

くしろ子育てネットワーク

Ｈａｐｏｒｔ（ハポート）（釧路市）

子育て中の女性たちが「お互いに応援し合う」ことができるように、繋がりを大切にして、子育て支援、ママの居場所づくり、子育て情報の発信などの活動をしています。

子育てには悩みや不安がつきものですが、少子化が進む中、そんな思いを口にすることができず、社会から隔離されたような感覚に陥ることさえあります。

そのような中、SNS を活用した情報発信や、子育て情報誌の作成、様々な交流イベントを通して、子育て中の女性たちの「繋がり・出会い・交流・共有・活動」を実現し、安心して子育てができる、安心して暮らせる釧路づくりの一端を担うことができるようになりました。

「住んだ街で楽しみたい」という１人の思いから始まった活動ですが、同じ思いを持つ多くの子育て世代の親達が手を取り合い、支え合いながら大きな活動へと成長しました。

これからも幸せを感じながら子育てができる街であるよう、それぞれができることで主体的に関わりながら、その時々のニーズに合わせて、人と人とが繋がることのできる活動を続けていきたいと思います。

令和４年度北海道社会貢献賞
（男女平等参画社会づくり功労者）贈呈式

令和５年１月 20 日（金）、乙部町役場において、檜山振興局三浦副局長から、北海道社会貢献賞（男女平等参画社会づくり功労者）が贈呈されました。

同賞は、男女平等参画社会の実現に力を注ぎ、女性の地位の向上や女性の社会進出を推進する活動をされた個人及び団体を表彰するものです。

今年度は、乙部町の今井琴音（いまいことね）さんが受賞されました。

受賞者紹介

今井（いまい）　琴音（ことね）　氏　（乙部町）

乙部町女性団体連絡協議会において、地域の女性会活動に参画され、女性の資質と地位向上のため教育環境の充実にも尽力されています。

平成 11 年から副会長、平成 15 年からは会長を務め、地域における女性リーダーとして積極的に取り組まれてきました。

現在は、檜山女性団体連絡協議会会長、北海道女性団体連絡協議会理事を務め、広域機関と連携して地域の振興発展にも大きく貢献されています。

さらに、平成 16 年からは乙部町社会教育委員を務め、町民に対する生涯教育の場の充実のため、各種社会教育事業に提言されるなど、男女が対等な関係で力を出し合い活躍できる社会の実現を目指した活動をされています。

平成 30 年からは副委員長に就任され、男女共同参画社会を推進するため、自ら積極的に地域活動に参画し、地域の活性化を図るとともに良好な男女関係の形成に尽力されています。

令和４年度女性活躍推進セミナー

『あらためて女性活躍の意味を考える』

令和５年１月 10 日（火）、札幌市産業振興センターをメイン会場にＺｏｏｍによるライブ配信も使用して、元厚生労働省事務次官で、津田塾大学客員教授の村木厚子さんを講師に招き、ご講演をいただきました。

室蘭工業大学の木幡副学長からは、学生・研究者・教員のいずれも女性が少ない中での取組や課題などについて、岩田地崎建設の岩田副社長からは、会社の制度を整備したことにより女性の離職率が大きく低下したことや、制度をより使いやすくするための環境づくりの重要性などについてお話しいただきました。

- **講師**
  村木　厚子氏（津田塾大学客員教授）
- **パネリスト**
  木幡　行宏氏（室蘭工業大学副学長）
  岩田　幸治氏（岩田地崎建設（株）取締役副社長）
- **ファシリテーター**
  藪　淳一氏（一社）札幌市私立幼稚園連合会会長

講演では、これからの組織運営には、女性が男性と同じように活躍できるフィールドをつくることが重要であり、女性活躍をはじめとしたダイバーシティの推進が企業価値を高めていくといったことについて、我が国の現状を踏まえ、ご自身の経験も交えながらわかりやすくお話しいただきました。

その後、『女性の活躍が組織にもたらす価値』をテーマに、それぞれの取組や課題について意見交換を行いました。

性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター

性暴力被害者支援センター北海道
SACRACH
さくらこ

性暴力被害にあった方の専門の相談窓口です。
北海道及び札幌市が共同で開設しています。
専門の訓練を受けた相談支援員を中心に、医療機関、弁護士、行政、警察が連携・協力して支援します。

フリーダイヤル　0120-8891-77　（24 時間対応）

※全国共通短縮ダイヤル＃８８９１（はやくワンストップ）でもつながります。

・通話料無料で相談いただけます。

SNS相談	メール相談	ホームページ
さくらこ ＬＩＮＥアカウント	sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	http://sacrach.jp

警察でもご相談を受け付けています。
性犯罪被害相談電話（性犯罪被害１１０番）
短縮ダイヤル
＃８１０３（ハートさん）

フリーダイヤル		0120-756-310
固定電話	札幌地区	011-242-0310
	函館地区	0138-54-9310
	旭川地区	0166-34-5000
	釧路地区	0154-24-0310
	北見地区	0157-22-0310

男女平等参画苦情処理委員制度

苦情処理委員が、男女平等参画に関する苦情等の申出を、公平・中立な立場に立って、処理します。

●処理とは？

・申出をされた方に、助言をします。
・道の施策に対する苦情は、調査の上、道の機関に対し意見を述べます。

●申し出ることができる苦情等は？

・男女平等参画に関する道の施策についての苦情。
・セクハラや女性への暴力など男女平等参画を阻害すると認められるもの。

申出方法など詳細はこちら ☞
男女平等参画苦情処理委員制度について
（北海道庁ホームページ内）

「イコール・パートナー」へのご意見・ご感想をお聞かせください

〒０６０－８５８８
札幌市中央区北３条西６丁目

北海道環境生活部くらし安全局
道民生活課　女性支援室

TEL　０１１－２０４－５２１７
FAX　０１１－２３２－８９７２
E-mail kansei.dousei4@pref.hokkaido.lg.jp

編集・発行／北海道環境生活部くらし安全局女性支援室　イコール・パートナー　Vol.74　R5.３